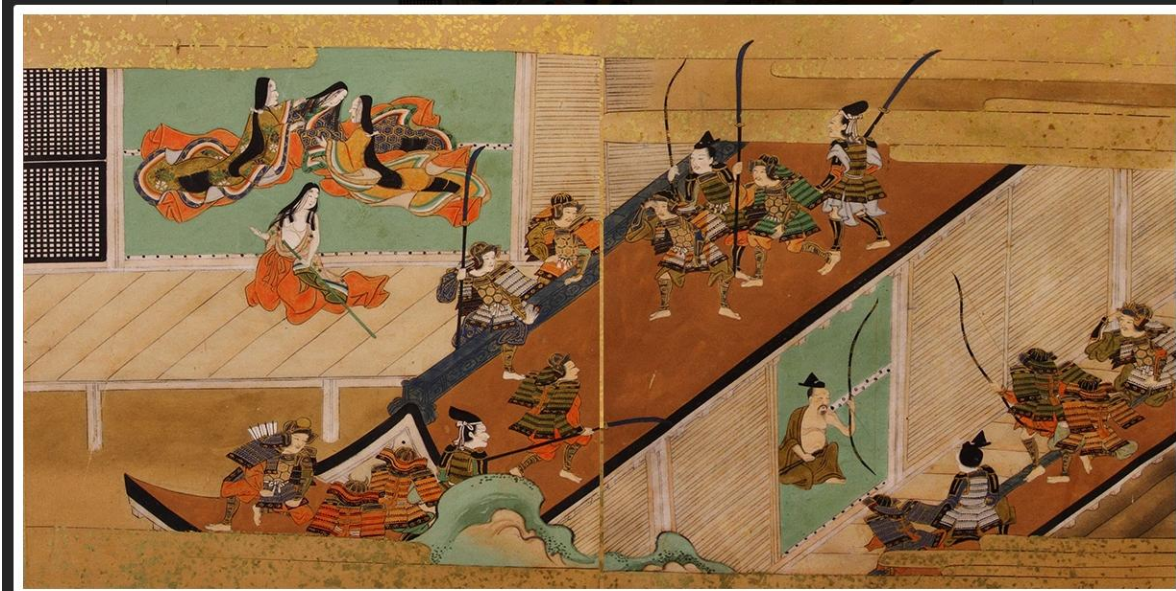


竹取物語を

読む～古代の人々の夢～

8月30日 10時～11時30分

9月6日、13日 全3回日曜日



竹取物語 貼交屏風 「天からの迎えを一同迎え討つ」

いまは昔から始まる竹取物語。
小学校の国語・中学校の古典教材として取り扱われておりますが、意外ときちんとした内容を覚えている方は少ないのでは？
今回は3回に渡って、かぐや姫の物語を結末まで読み解いていきます。
ぜひ、ご参加下さい。

いまは昔、竹取の翁といふもの有りけり。野山にまじりて竹を取りつゝ、よろづの事に使ひけり。名をば、さかきの造(みやつこ)となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人いとうつくしうてゐたり。翁いふやう、「我あさごとくごとに見る竹の中におはするにて、知りぬ。」

- 会 場 杉妻学習センター 2階ホールまたは講義室
- 講 師 カルチャーセンター講師 鎌倉 雅臣 先生
- 募 集 20名程度(先着順)
- 参加費 200円(資料代・保険料等)
- 申込み 8月28日(金)まで学習センター窓口へお申し込みください。

(注意！)青少年会館解体工事中のため、会館駐車場の利用は出来ません。
出来るだけ自転車・徒歩でのご来館をお願いします。

お問い合わせ先:杉妻学習センター 電話545-5717